

RAPIDPLAN 知識ベース計画品質の向上。 反復作業の低減。

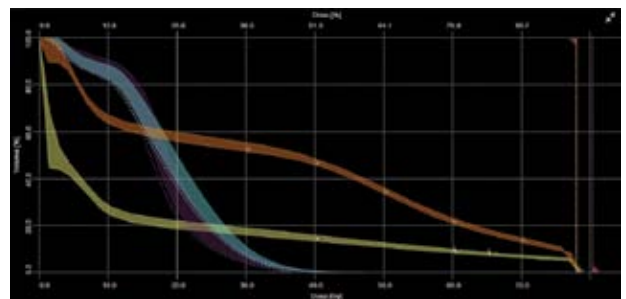
RapidPlan™ 知識ベース計画は、これを使用して多種多様ながん治療をする臨床医に確信をもたらし、次世代の個別化治療計画の扉を開きます。

包括的な治療計画の作成は複雑な作業であり時間もかかります。臨床医がさまざまな治療計画を何通りも手動で作成すると、それぞれの計画に不整合が生じやすくなります。RapidPlanでは、あらかじめ設定されている計画モデルを利用することで、治療計画のばらつきを抑えて患者ケアの一貫性、効率、および品質を大幅に向上させることができます。

RapidPlanは、用意されている計画モデルに組み込まれた臨床に関する共有知識に基づいて臨床医が計画プロセスを合理化できるように設計されています。また、病院で優先する治療法および治療プロトコルを反映した RapidPlan モデルを作成することもできます。

RapidPlanは、強度変調放射線治療(IMRT)と強度変調回転照射 (VMAT) のガイドラインおよび開始点として使用される予測線量体積ヒストグラム(DVH)を提供します。RapidPlanでは、既存の計画の線量および患者の解剖学的構造情報を使用し、新しい患者の解剖学的構造の輪郭に基づいて線量分布を予測します。

RapidPlanモデルは治療計画テンプレートの枠を超え、各病院に固有の計画ニーズを満たすべく適応して進化する強力かつダイナミックなツールです。これにより治療計画と計画プロセスの標準化も実現します。ばらつきを抑え、計画に要する時間も潜在的に短縮することによって、標準治療の一貫性を保つと同時に個人に合わせた最適な患者ケアを提供できます。



RapidPlan では、以前の治療計画の知識ベースを使用することで効率を改善できます。上記の DVH グラフは、前立腺症例の予測した線量の広がり(各色の網掛け部分)を示しています。

主な機能

- 主要な学術機関から提供された組み込みのモデル
- 既存の使用事例から新しいモデルを作成する機能

主な利点¹

- 一貫性の向上
- 計画に要する時間の短縮
- 臨床、ネットワーク、および操作プロセスの標準化
- 新しいスタッフの訓練時間の最短化
- 現在のスタッフ水準への影響を最小限に抑えながら現在の IMRT および VMAT の機会を拡大

¹外部専門家が本参考記事の評価を行った。

RapidPlan 知識ベース計画とそのモデルは、臨床的判断に代わるものではなく、診察を行ったり、特定の放射線治療計画または治療手順を指示したりするものではありません。放射線治療の計画および実施方法を決定する際は、その患者を担当する医療従事者がすべての責任を負い、その専門的な臨床的判断に依拠する必要があります。

用途概要

Varian Medical Systems の直線加速装置は、放射線治療を必要とする身体内のあらゆる部位の病巣、腫瘍、および疾患に対して定位手術的照射および高精度放射線治療を行うことを目的としています。

安全性

放射線治療は、治療部位に応じてさまざまな副作用を引き起こす場合があります。最も多い副作用として、呼吸器系、消化器系、尿路系、または生殖器系の炎症、疲労、吐き気、皮膚炎、脱毛が含まれますが、これらに限定されません。副作用は多くの場合一時的なものです。一部の患者で重篤な副作用が発生する可能性があります。治療セッションの複雑さおよび時間は異なる場合があります。放射線治療が適さないがんもあります。



© 2013 Varian Medical Systems, Inc. All rights reserved.
Varian および Varian Medical Systems は Varian Medical Systems, Inc. の登録商標です。RapidPlan は Varian Medical Systems, Inc. の商標です。その他の商標はすべて、該当する各所有者の財産です。

RAD 10306B

米国本社、カリフォルニア州

Varian Medical Systems
Palo Alto, CA
電話番号: 650.424.5700
800.544.4636
Fax: 650.493.5637
varian.com

日本

株式会社バリアン メディカル
システムズ
東京都中央区日本橋兜町
電話番号: 03-4486-5010
41.41.749.8844
Fax: 03-4486-5009
41.41.749.8899
電子メール: info.europe@varian.com

10/2013